

傳 益 瑤

小林一茶俳句情景画展 第2弾



傳 益瑤(ふ えきよう)
水墨画家。一九四七年、中国近代画壇の巨匠
傅抱石の第五子として南京市に生まれる。南京
師範大学卒業、江蘇省国画院卒業。国費留学生
として一九七九年に来日、武蔵野美術大学、東京
芸術大学で学ぶ。塩出英雄・平山郁夫画伯に師事。
中国伝統の水墨画に日本画の技法を取り入れた
独特の画風を確立。近年は一茶の句を基にした
情景画を制作。当企画展では昨年に引き続き
小林一茶俳句情景画展を開催いたします。



「桜さくらと唄われし老木哉」



「鶯もなまりを直せ猫の恋」

「行雁や夜も見らるるしなの山」



「雪とけて村いっぱいの子ども哉」

展示期間 令和7年9月2日(火)~9月28日(日)

一茶ゆかりの里 一茶館

〒382-0825 長野県上高井郡高山村大字高井 5161-1

TEL:026-248-1389 FAX:026-248-8913

